

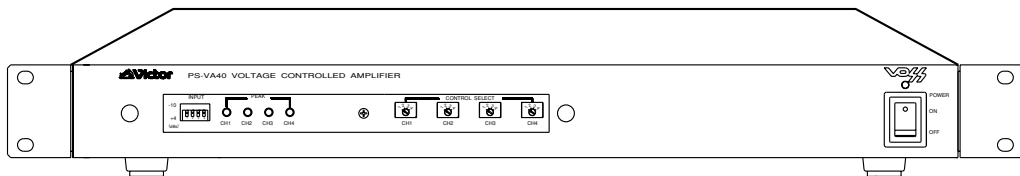


Victor

VCAユニット

型名 **PS-VA40**

取扱説明書



Victor Original Sound System の略で、プロオーディオ機器の登録商標です。

—お買い上げありがとうございます—

ご使用前にこの「取扱説明書」と「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

私たちは環境・資源をたいせつにしています。
再生紙(古紙100%)を使用しています。

SS961363-002

このたびは
VCAユニット
PS-VA40を
お買いあげいただき
ありがとうございます

本機の特長

- 4チャンネルの音声信号の音量調節ができます。
- 音量調節用のフェーダーは4個まで接続可能で、各音声チャンネル毎にフェーダーを選択できます。また、1つのフェーダーで、複数の音声チャンネルの音量調節も可能です。
- 入力音声信号の入力感度は+4dBs/−10dBsの二段階に切り替えが可能です。
- VCA電圧制御用コネクタを2個装備、最大5台まで本機の並列接続が可能です。
- 高性能VCA素子使用により、高音質です。

※ VCA=Voltage Controlled Amplifierの略です。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱をすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱をすると、障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることをお知らせするものです。図の中や近傍に具体的な注意内容が示されています。



⊘記号は、禁止の行為であることをお知らせするものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が示されています。



警告

- 万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、必ず電源プラグをコンセントから抜くか、又はブレーカーを切ってください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。



電源プラグをコンセントから抜くこと

警告

- 電源コードの上に重い物をのせたり、電源コードの継ぎ足しは火災や感電の原因となりますので、おやめください。
- セット内部に触れることは危険なうえ故障の原因となります。内部の点検・調整は販売店へお任せください。
- この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になることがあります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部、側部などに通風孔があけてあります。機器の放熱のため、ラックに組込むときには、本機を2台設置したら上下1H以上のスペースをとるようにしてください。
- 本機は日本国内専用です。必ず商用電源AC100V 50/60Hzでご使用ください。



分解禁止



注意

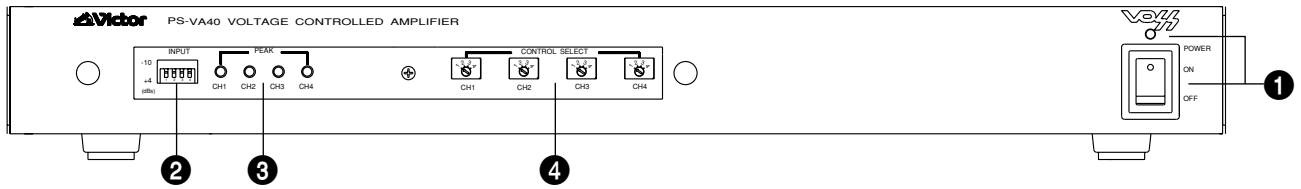
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを電源コードを引っぱらずに、かならずプラグを持って抜いてください。
- 製品に悪い影響を与えますので、ほこりや振動の多い所には置かないでください。
- 傾いた所や弱々しい台など、不安定な場所には置かないでください。万一、落ちたり倒れたりすると大変危険です。
- キャビネットが汚れたら中性洗剤などで汚れを落とし、乾いた布でふきとります。シンナーやベンジン、殺虫剤など揮発性のものをかけたり、またゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。プラスチックの中に含まれる可塑剤（かそざい）の働きにより変質したり、塗料がはげるなどの原因となります。
- 本機の「CONTROL」端子に何も接続されていないときや、コネクターの接続が不完全なときには、VCAボリュームが最大となります。接続の際は、システム全体の電源を切った状態で接続してください。また、接続は確実に行ってください。思わぬ大音量で、アンプ、スピーカーなどを破損する危険があります。



目次

本機の特長	2
安全上のご注意	2
フロントパネルの名称と働き	4
接続ケーブルについて	4
セッティングの際のご注意	4
リアパネルの名称と働き	5
VCA音量コントロールについて	5
ブロックダイヤグラム	6
外観寸法図	6
保証とアフターサービス	7
仕様	裏表紙

フロントパネルの名称と働き



① 「POWER」電源スイッチ／電源表示ランプ

“ON”で電源が入り、表示LED(緑)が点灯します。
“OFF”で電源が切れ、表示LED(緑)が消灯します。

② 「INPUT」入力感度切り替えスイッチ

CH 1～CH 4の各音声信号の入力感度を+4dBsまたは-10dBsに切り替えます。スイッチの1～4は、それぞれCH1～CH4に対応します。スイッチ位置が“上側”で-10dBsに、“下側”で+4dBsになります。

③ 「PEAK」ピークインジケータ

CH 1～CH 4の各音声信号の出力レベルが+18dBs以上でLED(赤)が点灯します。
(クリップの約6dB手前です。)

※0dBs=0.775V

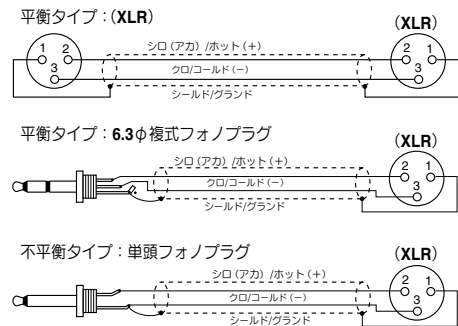
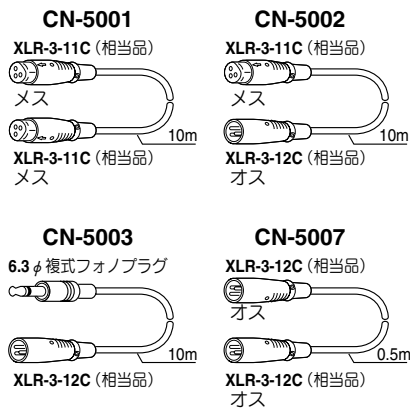
④ 「CONTROL SELECT」音量調節用制御電圧選択スイッチ

CH 1～CH 4各チャンネル毎のロータリースイッチにて、音量調節用制御電圧系統(1～4系統)を選択します。AVコントローラーPS-VR40R(別売)にて音量調節するときは、各チャンネルのロータリースイッチで“1”“2”“3”のいずれかを選択して使用します。誤って“4”を選択するとVCAボリュームが最大になります。

接続ケーブルについて

PA、レコーディング用接続ケーブルは使用目的に応じていろいろなケーブルが使われます。当社では次のようなケーブルを用意しております。

接続ケーブルを制作するときは下図を参考にしてください。



※本機の出力を不平衡入力の機器に接続するときは3番ピンをオープンにしてください。(接続なし)

セッティングの際のご注意

● ミューティング動作について

電源を入れてから数秒間は、ミューティング動作のため音が出ませんが、故障ではありません。

● 設置場所について

ラック等に組み込みを行う場合は、パワーアンプ等の発熱の大きな機器からできるだけ離して設置してください。やむをえず近くなる際は1H以上のスペースをとるようにしてください。

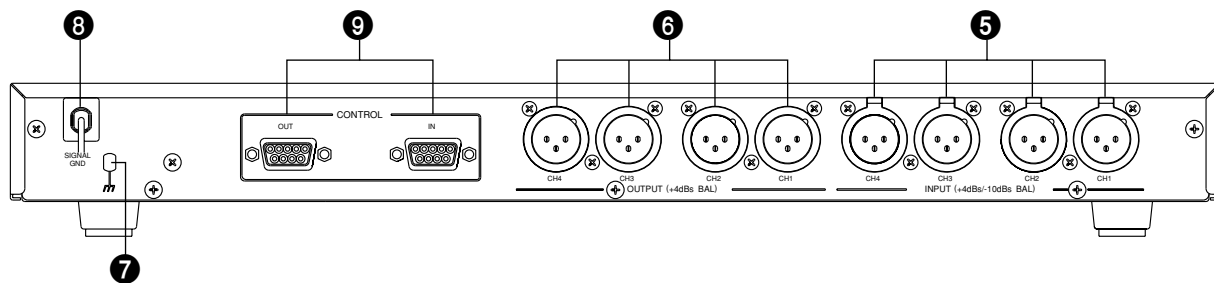
● キャノンタイプコネクタの位相は②番ピンがホット!

本機のキャノンタイプコネクタの使い方は日本電子機械工業会規格です。したがって入力はメスコネクタ(XLR-3-31相当)で、①番ピン=グランド、②番ピン=ホット、③番ピン=コールドにしてください。不平衡の場合は①番ピン=グランド、②番ピン=ホット、③番ピン=グランドにしてください。また、出力はオスコネクタ(XLR-3-32相当)ですが、不平衡出力にする場合は①番ピン=グランド、②番ピン=ホット、③番ピン=接続なしで使用ください。

● 電源を入れる時は信号の流れに沿って前から後へ!

PAシステムの電源を入れる場合はパワーアンプは最後に。本機に接続した機器の投入時ノイズによるスピーカーの破損を防ぎます。電源を切る時は逆…。パワーアンプから電源を切ってください。

リアパネルの名称と働き



⑤ 「INPUT」音声信号入力端子×4(CH1～CH4)

キャノンコネクタ(メス、XLR-3-31相当)
1:GND、2:HOT、3:COLD
+4dBs/−10dBs、入力インピーダンス5kΩ以上、電子平衡

⑥ 「OUTPUT」音声信号出力端子×4(CH1～CH4)

キャノンコネクタ(オス、XLR-3-32相当)
1:GND、2:HOT、3:COLD
+4dBs、適合負荷インピーダンス10kΩ以上、電子平衡

⑦ 「SIGNAL GND」グランド端子

本機に接続する機器のシグナルグランドを接続し、雑音の低減をはかるためのものです。
安全アースではありません。

⑧ 電源コード

本機はAC100V 50/60Hzのコンセントに差し込んでお使いください。

⑨ 「CONTROL」VCA音量コントロール機器接続端子

D-SUBコネクタ(9ピン メス)
接続にはD-SUB9ピンストレートケーブルを使用します。
※ ストレートケーブルは、同一のピン番号どうしを接続したケーブルです。
“IN”の端子にはAVコントロールユニット**PS-VR40C**(別売)や特型の音量コントロールフェーダーユニットを接続します。
本機を並列接続して使用するときには、“OUT”の端子に並列接続する**PS-VA40**の“IN”の端子を接続します。以下“OUT”～“IN”の接続のくり返しで、合計5台までの並列接続ができます。
※ “IN”側と“OUT”側は、スルー接続となっておりIN側の信号はそのままOUT側に出力されます。

ご注意

接続の際は、システム全体の電源を切った状態で接続してください。
また、「CONTROL」端子に何も接続されていないときや、コネクタの接続が不完全なときは、VCAボリュームが最大となります。

VCA音量コントロールについて

本機のVCA音量コントロール機器接続端子のピン配置は次のとおりです。

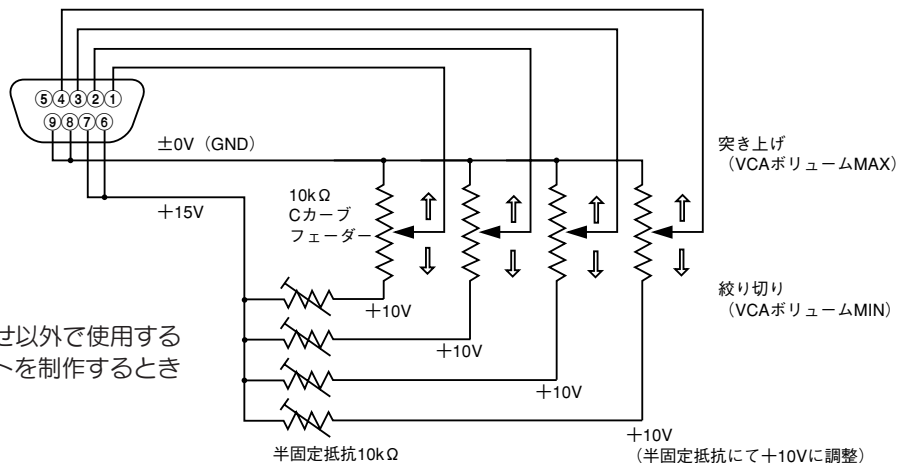
D-SUBコネクタピン配置

- ① 第1系統VCA音量調節用制御電圧
- ② 第2系統VCA音量調節用制御電圧
- ③ 第3系統VCA音量調節用制御電圧
- ④ 第4系統VCA音量調節用制御電圧
- ⑤ N.C.
- ⑥ +15V出力
- ⑦ +15V出力
- ⑧ グランド
- ⑨ グランド

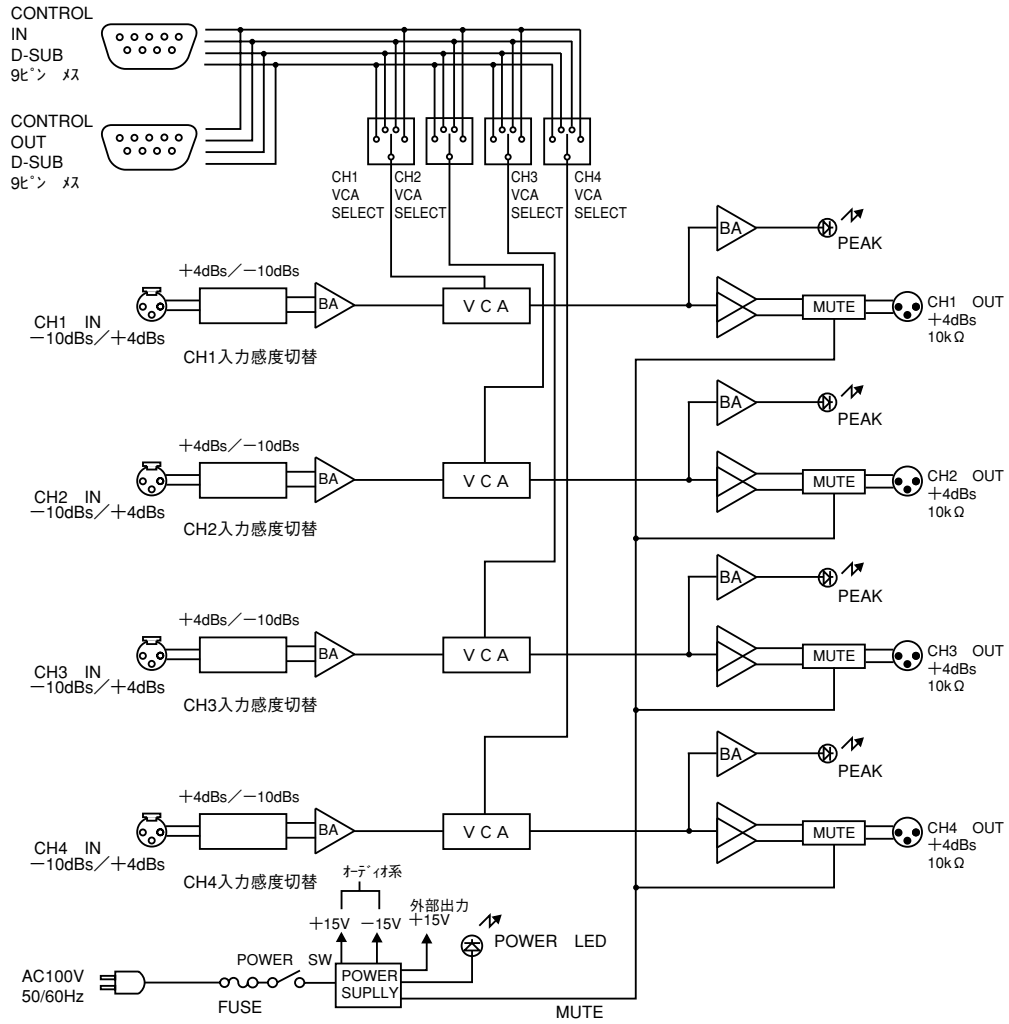
本機を**PS-VR40C/PS-VR40R**との組み合わせ以外で使用するために、VCA音量調節用フェーダーユニットを制作するときには、以下の電圧値で制御してください。

- ・VCA音量絞り切り : +10V
- ・VCA音量最大 : ± 0V

本機の+15V出力を使用する場合はMAX100mA以下で使用して下さい。

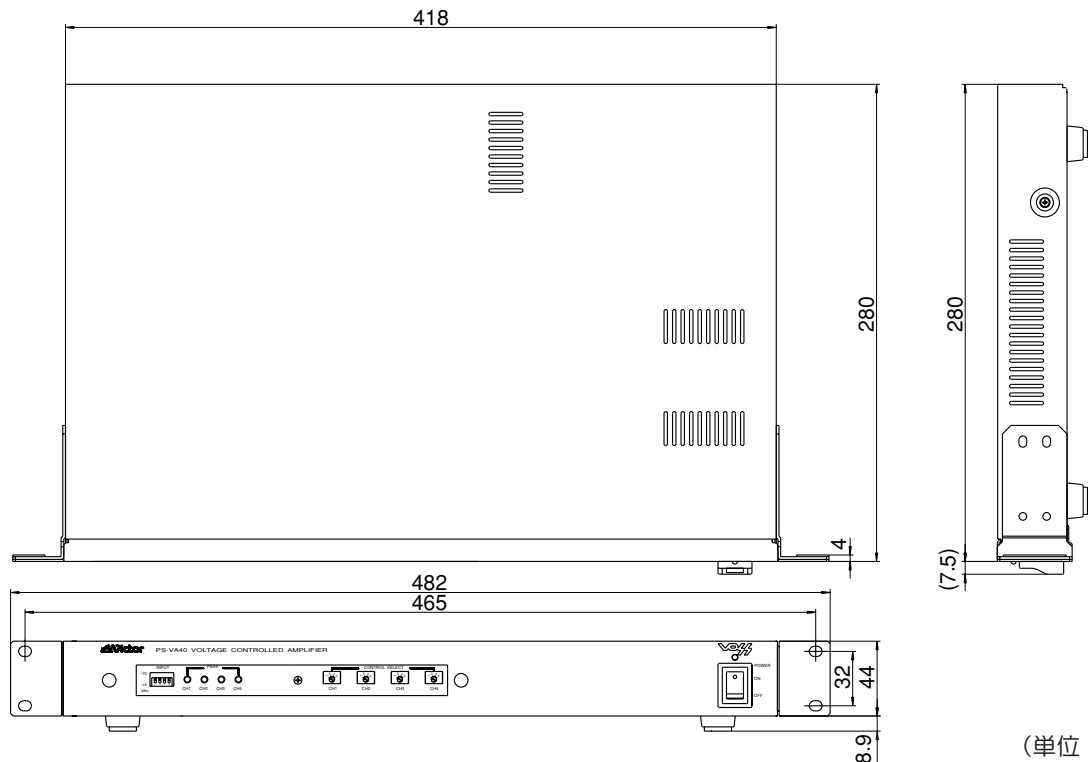


ブロックダイアグラム



外観寸法図

※ 本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、お買い上げの販売店よりお受け取りください。
「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、
記載内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間
お買い上げの日から1年間

修理に関するご相談やご不明な点は

修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙の「ピクチャーサービス窓口案内」をご覧ください。最寄りのサービス窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

出張修理

異常のあるときは、お手数でももう一度、各部の接続、つまみの位置についてお調べください。
それでも具合が悪いときは、電源プラグを抜いて使用を中止し、お買い上げの販売店またはピクチャーサービス窓口にご依頼ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、お客様のご要望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品名	VCAユニット
型名	PS-VA40
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器等設備費、一般管理費等が含まれています。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
+	
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣するための費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

便利メモ	お買い上げ店名	☎ () -
------	---------	---------

この商品を廃棄する場合は、法令や使用する地域の条例に従って適正に処理してください。
長時間ご使用にならない場合は、省エネルギーのため電源スイッチを切ってください。

仕様

※本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

音声入力端子	入力レベル +4dBs/-10dBs 切り替え可能 入力インピーダンス 5kΩ以上(電子平衡) コネクター XLR-3-31(メス)相当コネクター	消費電力 10W(電気用品取締法に基づく消費電力) 外形寸法 420(幅)×44(高さ)×280(奥行き)mm (マウント金具含まず)
音声出力端子	出力レベル +4dBs 適合負荷インピーダンス 10kΩ(電子平衡) コネクター XLR-3-32(オス)相当コネクター	質量 3.4Kg 仕上げ 黒色塗装仕上げ マンセル N-2 近似
周波数特性	+0.5/-1dB以内(20Hz~20kHz)	添付物、付属品
全高調波歪	0.05%以下(1kHz、+4dBs) 0.1%以下(20Hz~20kHz、+4dBs)	ラックマウント用金具×2個 ラックマウント用スクリュー(M5)×4個 フット×4個 フット取付用スクリュー(M3)×4個 保証書×1 ビクターサービス窓口案内×1 取扱説明書(本書)×1 安全上のご注意×1
クロストーク	-80dB以下(1kHz) -70dB以下(7kHz) ※隣接チャンネル間クロストーク	
ノイズレベル	-90dBs以下 (VCAコントロール -∞、IHF-A、入力150Ω短絡)	
電源	AC100V 50/60Hz	

お客様ご相談センター

フリーダイヤル



0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は

電話 (03)5684-9311 [代表]

FAX (03)5684-9317

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目14-7 ビクター本郷ビル

日本ビクター株式会社

プロシステムカンパニー

〒192-8620 東京都八王子市石川町2969-2

電話(0426)60-7203